

完成を目指して自分でつくり上げる喜び

5歳児 ばら組

2025年2月28日 作成者：飯田 早津紀

《1月～3月のわらい》

・友達と共通の目的をもって遊びや生活を進め、達成感や充実感を味わう。 ・成長した喜びを味わい、就学への期待と自覚をもつ。

あっという間に2月も終わり、明日から3月です。子ども達はカレンダーを見て、卒園までを数えたり、1年生になる楽しみを感じたりしています。2月は寒い日が続き、こんな季節だからこそマフラーの編み物をしました。難しそうだけど、試してみたらできた！と集中して進め、「2本編んだら園長先生が染めた毛糸をもらえる！」や「3本編んで三つ編みをしたら園長先生が端に素敵な形をつくってくれる！」そんな楽しみをつくりながら、最後まで編みました。できあがるとどの子どもも♡満足顔♡遊びをしながら自分でつくったお気に入りのマフラーをしています。



完成し、首につけると自然と笑顔に♡廊下にある鏡でマフラーをつけて、ポーズをとる子どももいました。自分のマフラーができあがると、次は家族のためにつくる子どももいます。ママやパパ、兄弟に♡つくり上げてプレゼントすると、ビックリしながらも大喜びしてくれていました。

楽しい!嬉しい!がいっぱい!

友達や家族と思い切り体を動かす遊び♪

雨で延期になっていたジュビロサッカー教室に行きました。この日をとても楽しみにし、青空の下、友達と一緒にボールを蹴ったり、追いかけて夢中になりながらも楽しみました。園ではない特別な場所で、保育園の先生以外の方の指導をいただき、良い経験ができました。



🏆 23人全員で参加することができました 🏆

保育園生活での最後の参観会に参加していただき、ありがとうございました。普段の子ども達の遊びを見ていただき、しかも、親子で対決もでき、子ども達にとっては特別な日になったと思います。こまもドッジボールも両方、ママやパパには負けたくない!その気持ちで行いましたが、子ども達にとってはなにより嬉しい!楽しい!もっとしたい!の思いだったと思います。集団で遊ぶ中でいろいろなことを知り、感じ、友達がいるから楽しい!友達と一緒にだから嬉しい!を自然と感じながら、夢中になって遊んでいます。

